



No.3110

第3428回例会

平成27年2月25日

DISTRICT 2500

OBIHIRO ROTARY CLUB

方針 歴史と伝統、新たなページへ

会長 合田 倫佳

2014-15年度国際ロータリーのテーマ ロータリーに輝きを

■会長報告



合田 倫佳 会長

三寒四温を肌で感ずる季節となりました。十勝の最低気温も徐々に高くなり、雪解けの道路を見るにつけ、春はもうすぐそこまでという感覚を感じています。

さて、今月は11日が祝日で休会、18日の例会は13日へ繰上げと、ここ2週間は不定期な例会開催で、なんとなくロータリー活動から少しばかり遠ざかっていたような感じを持たれている会員様も多いことかと思えます。今週からはまた通常の状態での例会開催となりますので、是非多くの皆様にご出席いただきたいと思えます。

続きまして、来る3月11に開催される帯広ロータリークラブ80周年式典並びに懇親会の参加者に関し、ご報告いたします。詳細につきましては実行委員会から別途ご紹介があると思いますが、今回の式典では、当会の友好クラブである京都東ロータリークラブから6名の参加が予定されています。平日の式典にかくも多くのメンバーが京都からいらっやっていたただけのことに對しまして、感謝の気持ちで既にいっぱいです。式典、懇親会もさることながら、春間近の十勝帯広を体験していただければと思っています。

最後に、本日より当クラブに新しいメンバーが2名いらっやっています。後ほどセレモニーの中でご紹介いたしますが、当クラブは91名の会員となります。

本日のプログラムも、会員増強に関する話があります。会員増強に更なる皆様のお力をお借りできれば、とも思っていますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

以上で会長報告とします。ありがとうございました。

■プログラム「会員を増やすためには」



会員増強委員会 大江 徹 委員長

本日は、「会員を増やすためには」と題して卓話をします。アウトラインは、1.木村裕氏会員が平成23年度会員増強委員会委員長だったときにまとめられた資料の内容紹介、2.これを踏まえた私感、の2点についてお話ししたいと思います。

1.会員増強委員会・木村裕氏委員長(平成23年度)のご指摘から

帯広ロータリークラブ安定化のため、ロータリーの哲学がいかに人生に於いて有意義であるかを会員に理解してもらい、ロータリーの親睦の中で退会を防止する。そのためには、ロータリーの運動とは何かを地域社会に広く知って頂くと共に、門戸を広げ会員の増強を目指す、として、次のようにまとめておられます。

(1)世界168カ国122万人の会員を擁し、順調に成長・拡大発展したロータリーであるが、ここ10年でみると会員数は減少し、特にわが国の会員数の減少には歯止めがかかっていない。

(2)わが国のロータリー会員数は、1996~97年度をピークに減少している。1996~97年度3月末には130,289名だった会員数が、2009~10年度3月末には10万名の大口を割ってしまった。

(3)会員数減少の原因は、日本経済の長期低迷だけではなく、会員のロータリーへの関心、愛情、情熱が薄れ、ロータリアンが自らの組織に自信と誇りを失いつけているためではないか。歴然と表れている会員数の減少よりも、むしろロータリアンの意識低下こそが重大事である。

(4)退会理由とその背景について、やむを得ない退会理由には、健康問題、高齢、死亡、事業不振、退職・転勤などがある。一方、回避可能な退会理由として、馴染めない、楽しくない、会員間の確執、変化に落胆・意識の低下(愛情不足)、魅力の低下などがあるのではない。

出席
報告

2月4日例会 会員総数89名(内免除会員6名)

出席者数 59名

欠席者15名
(出免2名)

メークアップ 15名

(名)

(5)入会3年未満の退会者が多くなっているのではないかと。紹介者、情報委員、先輩会員はしっかりフォローしているだろうか。例会上に馴染めず、楽しくないのではないかと。当会を退会し、他のクラブに入ったという話がある。「帯広ロータリークラブは敷居が高い」という声も聞く。

(6)ロータリーの良さを体得しない退会者は、一人の減少に留まらない。2重・3重のマイナスになる。

(7)「釣った魚に餌はやらない」。この言葉ほど、ロータリー的でなく、思いやり、分かち合いの心に欠けている言葉はない。理念のない組織は衰退し、滅亡する。十二分なロータリーの基本理念を。ロータリーの価値を見出した人に退会者はない。

(8)女性会員のロータリー入会促進。世界はもちろん、特に日本の女性会員の割合増加が顕著である。

最後に、当クラブの職業分類の状況について触れています。

建築関係と医療関係が多いが、意外とバランスがとれているとも言える。出先の長が多く入会しているため、金融・文化関係が充実している一方、所在地域が市内中央ということから農業関係が少ない、と指摘されています。

2.私感

私は、平成15年に入会しました。入会するとき、また入会後もしばらく続いた「場違い」という印象は、木村会員の指摘される「敷居が高い」ということと同じなのかもしれませんが、あくまで自分の中にある投影という心理的な現象です。自分より長く所属している人、年長の人、お金持ちの人、知的に優秀な人など自分より大きく見える人たちと自分を比較し、小さい自分の防衛のために「場違い」として逃げる心の用意をしている、ということです。また、逆の意味での差別意識なのです。強いものから差別を受けるのではなく、弱いものが強いものへ差別をする、ということです。

私はそれから、幾度となく「このような場所に来るべき立場では無いだろう」と自問していましたが、現在はこうして12年も所属しています。「場違い」という意識は既に薄れ、先輩諸兄にも対等ではないですが真摯に物事を伝えることができるようになりました。所属することで、明らかに意識は変化します。敷居の高さや場違い等という過程から変化することを市民に伝えることで、多くの誤解が解けるのではないかと思います。

例会上に参加することは、その時々で多くの発見がありました。貴重なのは、この会を何とか維持し、仕事が忙しくても何とか参加しようという方が多いことです。皆さん真面目で、ロータリーを語りだすと真剣そのものです。どなたも心の底ではこのロータリーが好きなのだろうと、容易に想像できる方ばかりです。

私達は問題を抱える時、どうしても問題解決のための方法を考えがちですが、考えるプロセス、考えようとしていること自体へのすばらしさや真剣さには目を向けようとしません。もっと、このロータリークラブへの愛を語る機会があってもいいと思います。ざっくばらんに、「おれはこの会が好きだ、楽しいんだ」と語る、つまり方法という思考ではなく、感情を語り合うのです。考える前には、「なんとかしたい」という欲求があると思います。その欲求は、「愛しているから、好きだから、心配だから」という感情を伴っているのです。今話してみても、何か子供染みていると感じていますが、それは私達には、感情を語ることは大人として恥ずかしいことである、と捉える癖があるからです。でも、その大人の殻を破ってみれば、例えば仕事や役職、役割を外してみれば、対等に平等にこの会に参加できる、容易に人を誘えると思います。

私が感動したことはまだまだ多くありますが、中でもアンチステイグマのフォーラムは、パネラーの皆さんがすばらしかったと思います。涙を流している会員を見て、私ももらい泣きをしまし

た。「私と同じ人が多くいるんだ」と思い、彼の涙は私を明るくしました。このように素敵なこの会を多くの人に知ってもらいたい、と強く思います。形ではない、そこに流れる形の無いもの、絆や勇気や、友情や愛や慈悲です。それらの象徴としての形を残すのではない、その場に居ないと分からない貴重な価値です。この価値を、市民に分かってもらうことが重要です。

RIのロータリー会員表彰担当から、2013年7月1日以降にロータリーに入会した新会員の推薦者に認証品を贈呈することになり、当会の7名の方がその対象になりました。このように推薦した方を表彰する制度が設けられたのも苦肉の策と言えるでしょうが、名誉の記念です。どれだけご尽力されたかの証であり、敬服します。

私達のロータリーは、熱い人・冷めた人、動く人・静かな人、気の長い人・短い人、古い人・新しい人など、様々な人々で構成されています。職種も違うし、生き方も違います。偶然に出会った人々ですが、共通点は帯広ロータリーの会員であることです。私達の考えは自由と束縛、管理と解放、普遍性と個性など、どちらかに片寄っているものであり、または片寄れず悩み揺れ動く心も、当然にある心性だと思います。片寄れば反対にあるものへの共感薄れ、ときには敵対心に発展することもあります。友情の起源は、その敵と効率よく戦うために生まれたものと言われています。結局は同じ人間であり、立場や状況がそうさせているに過ぎないと思います。では、私達の敵とは何でしょうか。それはこの会に対する偏見であり、私達相互にある偏見や誤解です。これらの偏見や誤解と有効に戦うために、より強い友情を作らなければ、と強く感じます。

最後に、相手の立場になって共感し、愛他主義が育まれるロータリーになるよう、祈っています。

■会務報告

倉野 賢 幹事

①帯広RC、創立80周年記念式典開催のご案内(夜間例会)

日 時 3月11日(水) 記念式典 午後5時

記念祝賀会 午後6時15分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

②RI第2500地区第6分区分 IM 開催のご案内

日 時 平成27年3月14日(土) 登録受付 14:00~14:30

場 所 北海道ホテル 開 会 式 14:30~15:10

特別講演 15:20~16:50

閉 会 式 17:00~17:20

懇 親 会 17:30~19:00

※尚、帯広東RC、3月10日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、3月12日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広北RC、3月13日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広南RC、3月16日(月)の繰上げ例会と致します。

帯広RC、3月18日(水)の繰上げ例会と致します。

③帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 3月26日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

④帯広南RC、3月30日(月)は休会と致します。

帯広東RC、3月31日(火)は休会と致します。

・ガバナー月信の差し替えを、各会員のレターボックスに入れております。

■次年度幹事報告

小澤 昌弘 副幹事

2015-16年度帯広ロータリークラブ委員長選任について、ご報告いたします。

クラブ管理運営委員会

出席委員長

村松 一樹 会員

親睦活動委員長

大野 清徳 会員

プログラム委員長

長澤 秀行 会員

クラブ広報・会員組織委員会

広報委員長

小林 善之 会員

会員増強委員長

奥原 宏 会員

ロータリー情報・記録保存委員長

飛岡 抗 会員

ロータリー財団・奨学委員会

川上 義史 会員

ロータリー財団委員長

大和田三朗 会員

米山記念奨学委員長

奉仕プロジェクト委員会

職業奉仕委員長

小水 基弘 会員

社会奉仕委員長

及川ゆかり 会員

青少年育成委員長

木野村英明 会員

国際奉仕委員長

五十嵐聖二 会員

会計監査

森 武夫 会員

■新会員紹介

長谷川 賢 君 紹介

森下 勉 君 紹介

推薦者:

推薦者:

讃岐 武史 会員

後藤 健二 会員

佐藤 幸宏 会員



■ニコニコ献金

(2月4日分)

親睦活動委員会

中田 隆三 会員、佐藤 真康 会員

私共のふるさと上士幌が、「ふるさと納税」で道内1位、全国でもベスト3に入る快挙をなしとげました。皆様もぜひ参加いただければと思います。

佐藤 幸宏 会員

本日、卓話をさせていただきます。

日浅 尚子 会員

おびひろ氷まつりで、金曜日、花火を上げます。また、広小路に今年初めて道新のゆるキャラ「ぶんちゃん」の水像を出します。たくさんの方に見に来ていただけますように。

(2月25日分)

後藤 健二 会員

JTB帯広支店長森下勉会員の入会でご承認ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

大江 徹 会員(2件)

大変ご無沙汰をしていました。本日、卓話をいたします。

新年会では、福袋を幸運にもいただきました。妻が喜んでおりました。

讃岐 武史 会員

医療法人・社会福祉法人刀圭会長長谷川賢理事長の入会をご承認頂き、ありがとうございました。

佐藤 幸宏 会員

本日より医療法人社団刀圭会病院理事長長谷川賢氏が皆様のご承諾を頂き、仲間とあいなりました。私同様、隅から隅まで、ツヅ〜イとお引き立ての程お願い申し上げます。また、引き続き当法人のご利用も、よろしくお願い申し上げます。

長谷川 賢 会員

本日入会の長谷川です。よろしくお願いいたします。

森下 勉 会員

本日より、歴史と伝統ある帯広クラブに入会をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

■本人誕生日祝

野村 一仁 会員

加藤 維利 会員

合田 倫佳 会長

神山恵美子 会員

大野 清徳 会員

西村 憲治 会員

■結婚記念日祝

池田 健太 会員

廣田 誠 会員

河村 知明 会員

西村 憲治 会員

■配偶者様誕生日祝

橘 精三 会員

合田 倫佳 会長

麻生 幸雄 会員

■出席報告

出席委員会

2月25日例会 出席報告 会員総数90名(内免除会員6名)出席者数56名(内出席免除会員1名)

2月4日例会 メークアップを含む出席者数及び出席率 A:74名 B:87.1%

■次週プログラム予定

3月4日(水)「上半期活動報告と次年度役員発表」(青少年育成委員会) 帯広RAC 会長 鈴木 彩乃様、副会長 道見 賢人様、幹事 小峯 洵也様



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 飛岡 抗 副委員長 / 三浦輝世典

委 員 / 河村 知明・小林 一夫・横尾 俊輔・猿川 陽介・日浅 尚子

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>